

腎臓病とは

腎臓病とは？ ～ジンゾウ先生の腎臓病教室～

いきなり透析と言われて。。。

いきなり「透析」と言われて、どうしようというお話をよくお聞きします。自分の腎機能について十分に把握できておらず（説明がなかった？）、“いきなり透析”と言われて慌てているとのこと。

「透析」が辛いということは何となく知っていても、「腎臓病」や「食事療法」についての情報が少ないようです。

では、どういう人が透析をしなければならないのでしょうか？そして「食事療法」がどの程度有効なのでしょう？

腎臓病とは？

腎臓の病気には糸球体腎炎〔IgA 腎症、膜性腎炎、ネフローゼ症候群、糖尿病性腎症、慢性腎炎、高血圧による腎硬化症など〕があり、腎臓の機能が低下します。体の老廃物を腎臓で濾過する機能と必要な物質を再吸収する機能が低下し、重症度になると人工透析の助けを借りる必要があります。

腎機能の指標？

腎臓の濾過機能はクレアチンクリアランス〔Ccr値(mL/min)〕によってモニターできます〔Ccr値が低下すると、腎機能が低下しているということになります。逆に、血中のクレアチニン(mg/mL)は濾過されないため、上昇します。〕

人工透析とは？

血液透析は週に2 - 3回程度病院に行って、1回4 - 5時間程度かけて血液の老廃物を体の外に出してもらいます。この他、腹膜透析というのもあります。

腎臓病の原因は？

腎臓病は複数の疾患の集まり。何か他の原因疾患があって、腎臓病になっていることも多いのです。

原因疾患

- 1位 糖尿病（糖尿病性腎症）
- 2位 もともとの腎炎（慢性糸球体腎炎）
- 3位 高血圧（腎硬化症）

